



浄心中学校 生活のきまり



～生徒も先生も、みんなの笑顔があふれるように～

TPOにあった、ふさわしい身なりや服装を選択し、責任ある言動をしよう

1 時間を守ること

- 8：20までに登校し、着席しよう。あまり早く登校してはいけません。
- 授業と休み時間のけじめをつけよう。
- 下校時間を守ろう。寄り道をせずに帰ろう。

2 不要物を持って来ないこと

- スマートフォン、携帯電話、菓子、マンガ、財布、カッターナイフなどを持って来ない。

3 服装を整えること

〔学生服〕

- 半袖開襟シャツ、または長袖カッターシャツを着用する。
- カッターシャツの下は、地味な色の肌着またはTシャツを着用する（前面のワンポイント可）。
- 地味な色で華美でないデザインのベルトを着用する。
- 制服の下には、地味な色の肌着を着用する。
- 冬服のホックはTPOに合わせて閉める。

〔セーラー服〕

- 制服の下は、地味な色の肌着を着用する（前面のワンポイント可）。
- ベルトは着用しなくてもよい。着用する場合は、地味な色で華美でないデザインのものとする。
- スカート丈は、膝が完全に隠れる長さとする。

〔学生服・セーラー服・ブレザー共通〕

- 靴下はくるぶし丈以上の白または黒や紺などのダークカラーを基調としたもの（ワンポイント可）。
- 黒や紺などのダークカラーや薄橙色で柄のないタイツ、ストッキング、スパッツ、レギンスを着用してもよい。※足先が寒い場合は、タイツの上から靴下をはくことも認める。
- 靴は白色を基調とした華美でないデザインの運動靴とする。白色のひも靴推奨。
- 衣替え期間は設けない。体調・気候に合わせて適したものを着用する。
- 規定された制服の中で、組み合わせて着用すればよい。長袖、半袖に関係なく、カーディガン・ベスト・セーターの着用可。
- 制服の下に着る防寒着は、気温や体調に合わせて通年着用してよい。地味な色のものとする。
- ネックウォーマー、マフラー、手袋等の防寒具は通年着用してよい。
- コート等の防寒着は地味な色で華美でないデザインのものとする。
※ロッカーの中、かばんの中に片付けることができないものは不可。
※コート等の防寒着、防寒具は登下校中のみ通年での着用を認める。校舎内での着用は認めない。

4 頭髪のきまり

- 自然な状態でさっぱりとした清潔な髪型にする。（カール、パーマ、染髪、脱色、整髪料などは禁止）
- 目にかからないようにする。
- 肩にかかる場合は、ゴム（地味な色で華美でないデザインのもの）で束ねる。
- 髪留めのピンは、地味な色で華美でないデザインのものとする。

5 こんな時、どうする？

- ① 8時30分を過ぎてから学校に着いてしまった！
→ インターホンを鳴らし、職員室に寄って名前を名乗りましょう。
- ② 服装が整っていないことに気付いた！（名札忘れ、リボン忘れなど）
→ 担任や学年の先生に申し出ましょう。その場で直せるものは直しましょう。
- ③ 不要物を持ってきてしまった！ → 担任や学年の先生に申し出ましょう。